

## 凡 例

- 一、本案ハ昭和六年五月臨時國語調査會デ發表シタ常用漢字表(一八五八字)ノ文字ニツイテ字體ヲ整理シタモノデアル。
- 二、本案ハ康熙字典ノ字體ヲ本トシテ整理シタモノデ、ソノ整理ノ方針ハ特別ノ場合ヲ除ク外、慣用ヲ重ンジ、簡便ヲ主トシタノデアル。
- 三、本案ニ於テ整理ヲ施シタ文字ヲ第一種、第二種ニ分ケル。第一種文字ハ國定教科書ヲ始メ、ソノ他一般ニ使用スルヲ可トスルモノ、第二種文字ハ特別ノ場合ニ使用スルモノ及ビ普通ノ場合ニ使用シテモ差支ナイト認メルモノデアル。
- 四、本案ノ整理上ノ主要ナ項目ヲ舉ゲレバ次ノ通。

注意 例示シタ文字中、印ノ無イモノハ第一種文字、○印ヲ付シタモノハ第二種文字。

(一) 線ヲ伸シタモノ

例 角 角  
画。画  
号 号  
革 革

二) 線ヲ縮メタモノ

例 周周 告告 構構 巨巨

(三) 畫ノ數ヲ増シタモノ

例 片片 今今 策策 馱馱

(四) 畫ノ數ヲ減シタモノ

例 黄黄 成成 近近 者者

(五) 運筆ヲ變ヘタモノ

例 半半 骨骨 系系 雨雨

(六) 組立ヲ變ヘタモノ

(七)

小異ヲ統一シタモノ

例 默 默

護 護

勳 勳

點 點

(八)

二體以上ノ一體マタハ二體ヲ採ツタモノ

例 朝 朝

肥 肥

青 青

西 西

覆 覆

(九)

簡易ナ字體ヲ採ツタモノ

例

群 群 羣

間 間 間

島 嶋 島 嶋 島

例

糸 絲

虫 蟲

声 聲

隨 隨

心 應

聽 聽

觀 觀

馱 驛

勞 勞

五本案ニオケル文字ノ排列ハ康熙字典ノ順序ニヨル。但シ整理ノ結果部首ノ形又ハ

部屬ノ變ツタモノハ適宜コレヲ排列シタ。

(一) 部首ノ形ノ變ツタモノ

玉 玄 牙 片 爻 夂 尸	新
玉 玄 牙 片 爻 支 尸	旧
角 西 𠂇 舟 耒 羽 瓦	新
角 西 <sup>ナ</sup> 𠂇 <sub>(艸)</sub> 舟 耒 羽 瓦	旧
黄 麻 骨 革 青 雨 之	新
黄 麻 骨 革 青 雨 之 <sub>(是)</sub>	旧
龜 龍 齒 鼻 鼓 黑	新
龜 龍 齒 鼻 鼓 黑	旧

(二) 部屬ノ變ツタモノ

整理字体 (ツ部首)	内 (口)	全 (人)	両 (一)
字典体 (ソノ部首)	内 (入)	全 (入)	両 (入)
整理字体 (ツ部首)	塩 (土)	点 (火)	
字典体 (ソノ部首)	鹽 (鹵)	點 (黑)	

六、本案ノ大字ハ整理字体、小字ハ字典体ヲ示ス。但シ字典ニナイ文字ニハ×印ヲ付シタ。

七、本案ノ整理字体中、印ノ無イモノハ第一種文字、○印ヲ付シタモノハ第二種文字ヲ示ス。

尙常用漢字表中、字典体ソノマ、ヲ採用スル文字ハコレヲ別ニ掲ゲタ。